

Wellington Square

ウェリントン・スクエア

エクササイズで
気持ち良い汗を流す



19世紀中期、パースに植民地の基礎ができた頃、当時の英国大統領、Wellington 公爵の名誉にあやかり正式に名付けられたのがこのウェリントン・スクエアです。その昔、沼地であったこの公園は、1830年代に馬の調教やエクササイズの理想的なスペースとして作られました。

そして1898年、そのスペースを整備するに伴い、2面のクリケット場が敷地内に設けられました。現在でも、このクリケット場は利用されており、パース・クリケット協会やパース市内の学校によって使用されています。また、クリケット以外にも、その広さを活かしたオーストラリアならではのスポーツ、オーストラリアン・ルールズ・フットボールなどを楽しむ人々の姿もあり、スポーツをするには最適の場所と言えるでしょう。



整備された芝が気持ちいい



公園に隣接するイエローキャットバス 28 番のバス停

設備

